

# Twelve Stars

## 会長ごあいさつ

## 活動報告 EUのクリスマス／福岡EU協会 令和2年度 臨時総会・理事会

**[EUを知る]** ポルトガルと日本 2021

**[ヨーロッパのワイン]** 多彩な魅力に溢れるオーストリアワイン

**[リビング in EU]** チェコ共和国の通勤と交通機関について

**[見たい！知りたい！EU]** 福岡日仏協会



## 会長ごあいさつ

昨年11月に久保千春前会長の後を引き継ぎ福岡EU協会の会長に就任しました石橋達朗です。どうぞよろしくお願ひ致します。

会長に就任して約4か月が経過しようとしておりますが、この間EUは、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の深刻な感染拡大と英国の離脱(ブレグジット)というダブルパンチに見舞われました。ブレグジットを巡っては、2020年2月に離脱協定を発効させてはいたものの、離脱後のEU・英国間の通商・協力協定(TCA)を巡って交渉が難航し、移行期間が終了する際の昨年12月23日になって、ようやく合意が成立致しました。また欧州主要国における新型コロナウイルス感染症の流行も深刻で、多くの国で活動制限が続いております。EUや英国との間で貿易や投資などの取引のある本協会会員の皆様も、不透明なブレグジット交渉の行方や新型コロナウイルス感染症に係る渡航制限などで、大きな影響を受けてこられたものと推察致します。

私は昨年10月に九州大学の第24代総長に就任いたしました。本学では、九州大学EUセンターが、EUの教育助成「エラスムス・プラス(Erasmus+)」のもとでEUに関する卓越した教育・研究を推進するためのプログラム「ジャン・モネ CoE (Jean Monnet Centres of Excellence)」に採択され、2020年11月より、①ブレグジットやユーロ制度改革などEU統合に内在する課題、②日本EU EPAやEU・英国間TCAなどEUの対外的課題、③COVID-19、SDGs、エネルギー・環境問題などEUが直面する地球規模の課題に挑戦しようとしています。この2月17日には「ジャン・モネCoE九州・第二期」の事業開始を記念し、福岡EU協会の後援のもとで「ブレグジットとEU統合のゆくえ」をテーマとしたキックオフ・シンポジウムを開催。我が国EU研究の第一線で活躍する講師陣を招き、法律・政治・経済・ビジネス環境などの観点から、市民の皆様とブレグジット問題を掘り下げることができました。今後、事業期間の2023年11月までの3年間、EUに関する研究・教育を一層推し進め、その成果を地域の皆様と広く共有して参りたいと考えております。

福岡EU協会は、2002年(平成14年)に設立以来、福岡県とEUの相互関係や友好を促進し、文化・経済等の幅広い分野において民間レベルでの交流を深めることを目的として活動を継続しており、来年2022年には設立20周年を迎えます。

これからも皆様方のご協力を得て、協会のなお一層の発展、充実を図って参りたいと考えておりますので、ご支援のほどよろしくお願ひ申し上げます。



石橋達朗新会長

RKB創立70周年記念事業

ミイラ

スペシャルサポーター ピートたけしさん

音声ガイド 俳優・大沢たかおさん

「永遠の命」を求めて

2021年 4.10 土 ➤ 6.27 日

会場 福岡市博物館 開館時間 9時30分～17時30分(入場は17時まで)  
※月曜休館、ただし5月3日(月・祝)は開館、5月6日(木)は休館

観覧料 一般 1,600円 中高生 1,200円 小学生 600円 チケット購入 RKB公式ホームページ

※コロナ感染症対策のため入場制限を行なっています。土日祝日は日時指定チケット推奨します。

[主催]福岡市博物館、RKB毎日放送、西日本新聞社 [協力]ルフトハンザ カーゴAG  
〔後援〕福岡県、福岡市教育委員会、福岡市教育委員会、(公財)福岡市文化芸術振興財団、西日本鉄道

詳細 ➤ RKB ミイラ

# Fukuoka EU Association | 福 | 岡 | E | U | 協 | 会 | 活 | 動 | 報 | 告 |

福岡EU協会では、福岡県とEUの相互理解や友好を促進するため、年間を通して文化、経済など幅広い分野においてさまざまな交流、活動を行っています。今年度の活動の様子やイベント等のご案内をします。

## ■ EUのクリスマス

日 時 2020年12月13日(日)13:30~15:00

場 所 アクロス福岡3F「こくさいひろば」

講 師 アレクサンダー・クリステルさん(ドイツ連邦共和国出身)

九州大学大学院法学府LL.M.プログラム

イリナ・グリゴロービチさん(ルーマニア出身)

九州大学大学院経済学府博士後期課程経済工学専攻

参加者 28名



アレクサンダー・クリステルさん



イリナ・グリゴロービチさん

今年のEUのクリスマスは、新型コロナウイルス感染防止策を十分にとり、定員を縮小して、九州大学EUセンター(ジャンモネCoE九州)、(公財)福岡県国際交流センターと共に催で行われました。

ドイツ出身のアレクサンダー・クリステルさんの発表では、地域(北・南／都会・田舎)によってクリスマス習慣が違うこと、キャンドルやアドベントカレンダー、お菓子や料理を家族や友人と手作りして分け合うこと、クリスマスマーケットにはグリューワインを友人や同僚らと複数人で飲みに行くこと等が紹介されました。また、普段クールなドイツ人も、クリスマスの時期は、いつもより人に優しく振る舞い、与え合う雰囲気がみんなに生まれ、とても良いことだと話されていたのが印象的でした。

ルーマニア出身のイリナ・グリゴロービチさんの発表では、クリスマソングやクリスマスキヤロルの動画や音楽が多く紹介されました。幅広い年齢層で構成された音楽団がキヤロルを歌いつつ家から家へと訪問したり、一般の人々が大きな歌劇場にキヤロルを聴きに行くなど、クリスマスとキヤロルの強い結びつきを感じました。また、クリスマスの時期は料理がとても大事で、豚料理など、ごちそうを各家庭でたくさん準備するそうです。クリスマスマーケットでも多種類の料理が並び、ドイツのクリスマスマーケットより、料理店が多く立ち並んでいる印象を受けました。

発表後は、お二人が会場内を回って質疑応答(交流会)が行われました。また帰り際に、参加者全員にお菓子とお茶のプレゼントをお持ち帰りいただきました。



会場の様子



発表者2人

## ■ 福岡EU協会 令和2年度 臨時総会・理事会(書面決議)

令和2年11月26日に福岡EU協会臨時総会・理事会、懇親会の開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルスの収束見通しが立たない現状を踏まえ、ご出席される皆さまの健康・安全面を考慮した結果、懇親会は中止し、臨時総会・理事会は、福岡EU協会会則第10条第8項の規定に基づき、令和2年11月に書面による表決を行いました。

役員の選任、会長の互選についての議案において、すべて原案どおり承認されました。





# EUを知る

## ✓ ポルトガルと日本 2021

ポルトガルと日本の友好関係の歴史にとって重要な一年

ポルトガル大使館



2021年の上半期、ポルトガルはEU理事会(閣僚理事会)の議長国に就任致しました。

ポルトガルにとっては4度目の議長国就任となります。全世界的な新型コロナウイルスによるパンデミックの収束がいまだ見通せない中での大役は、一段と挑戦的なものになると思われます。ポルトガルにとっては、EU加盟国を中心的な課題に取り組み、その解決・解消へと向かう歩みをいっそう進展させるために貢献できるまたない機会であります。

ポルトガルは、「公正」・「グリーン」・「デジタル」をモットーとし、三つの最優先課題を設定いたしました。エネルギー政策の転換及びデジタル化を推し進めつつ新型コロナウイルス危機収束後の復興に取り組むこと、誰もが包摂される欧州型の社会モデルの強化を進めること、そして世界に開かれたひとつのヨーロッパの戦略的自律性を強化することが議長国としての三本柱となります。いっそうの回復力(レジリエンス)を持ち、環境保護とデジタル化が進み、社

会包摂が推進されるグローバルなヨーロッパとなるため、ポルトガルは実質的な活動に取り組んでいきます。

日本はEUの戦略的パートナーであり、これらすべての分野

で共通の利益と価値観を推進するために、対話と協力をいっそう推し進めることが重要となります。これからも、ポルトガルはEUと日本の関係のいっそうの緊密化に貢献していくと信じております。

ポルトガルと日本の関係においても、2021年は長崎開港450周年という重要な年となります。

1543年、日本の地を踏む初めての西洋人として、ポルトガル人が現在の鹿児島県の種子島に到來しました。そこからはじまったポルトガルと日本の交流は、九州を中心にまたたく間に日本各地へと広がりました。その中核的な拠点となったのが、1571年、今より450年前に港が築かれた長崎であり、そこで通商、軍事、宗教、科学、文化など多岐にわたる分野で活発な交流が展開されました。

2021年、ポルトガルと長崎の歴史的な関係を記念するこの年に、ポルトガル

### Profile

Tiago Mauricio(ティアゴ・マウリシオ)

ポルトガル大使館 / 一等書記官

カモンイス言語国際協力機構 / 日本支部代表

#### ●最終学歴

早稲田大学国際関係修士

キングス・カレッジ・ロンドンにて戦争研究に関する修士

#### ●職歴

2015年 ポルトガル共和国外務省入省

2016年 元ポルトガル共和国首相及び国連難民高等弁務官アントニオ・グテレス氏の国連事務総長任命プロセスに従事

2017年 外務省国連局入局

2020年 駐日ポルトガル大使館



大使館およびカモンイス国際言語協力機構は、長崎市が開催する各種イベントに協力・参加致します。さらに、ポルトガルでも、16・17世紀のポルトガルと日本の関係の歴史を彩る様々な側面や特徴を伝える展覧会、講演会、出版などが美術館や文化機関において予定されております。

2020年9月29日にリスボンで実現した両国外務大臣、アウグスト・サントス・シルヴァ大臣と茂木敏充大臣との会談においても、ポルトガルがEU議長国として取り組もうとしている、新型コロナウイルスによるパンデミック収束、エネルギーの転換及びデジタル化の促進を含めた、両国が共有する課題や450周年記念などの文化的なイニシアチブに対して引き続き力をあわせて取り組んでいくことが確認されました。

ポルトガルは、EU議長国として、そして日本と最も古い西洋のパートナーとして、何世紀にもわたる良好な関係によって育まれた絆と信頼に基づき、ポルトガル、日本、そしてEUにとって有益な協力関係の構築に努めます。



©ポルトガル政府観光局

▲ポルト・ドン・ルイス1世橋

シュードル  
ニコラ

# ヨーロッパのワイン European wine .....



## 「多彩な魅力に溢れるオーストリアワイン」



◆トロッケンアウスレーゼ

日本においてあまり知られていないワインの国、それはオーストリアです。

私が個人的に非常に高く評価しており、高品質であると感じるこのオーストリアワインを皆様にもぜひ楽しんで頂きたいと思いオーストリアワインの素晴らしいポイントをいくつかご案内致します。

まず1つ目は、オーストリアの歴史の古さです。紀元前からの葡萄栽培の歴史があり、国内の至る所で葡萄畠を見る事ができます。ドナウ川流域の恵まれた土壌質や起伏に富んだ地形では、古くから秀悦なワインが作られそれぞれの時代の権力者を魅了するほどと言われています。

2つ目は、非常に多彩なワインが存在することです。この国では、葡萄の種類=ワインの産地と言われるほど。その葡萄毎に味わいの異なるワインが存在し欧洲の中でも類を見ない恵まれた環境です。その中には、この国固有の品種もあり長い間の葡萄栽培によって理想的な環境の選定(気候条件と地質条件)がなされその環境にあった品種の改良が行われてきた結果の賜物です。

3つ目は、葡萄栽培、ワイン醸造に現代的視点をいち早く取り入れ実践していること、サスティナブルなワイン作りを推奨していることです。オーストリアのワイン生産組合はこの課題に早くから取組み2015年には9つの基準を設け、それを満たしたワイナリーには、サスティナビリティ認証を与えその活動を

保護しています。その結果葡萄栽培面積の約6分の1にオーガニック農法が採用され、そのほとんどがサスティナブル認証を取得しています。

オーストリアワインの魅力を深く知るべきポイントは本当に多く、伝統と革新の融合によって進化するワイン!という表現がぴったりではないかと思います。その中から私がぜひお勧めしたいワインを紹介したいと思います。

まずは、オーストリアの白ワイン大使と呼ばれるグリュナー・ヴェルトリーナー。熟成に優れた複雑なアロマが魅力です。コショウとスパイスを思わせるブーケがありフレッシュな後口で、オーストリアで幅広く生産されている代表的なワインです。次は、ゲルバーマスカットラー。ホワイトオーストリアマスカットとも呼ばれバラの香りが魅力的です。オーストリアの高品質な白ワインの中でも特に素晴らしい、飲むほどに魅了されます。

次に、ツヴァイゲルトと、ブラウフレンキッシュ。この2種類の葡萄から生まれる赤ワインは、その繊細な香りにより、ピノノワール、メルロー、シラー、カベルネソーヴィニヨンなど世界中で愛される品種を忘れさせるほどの魅力に溢れています。この2種の赤ワインは非常に高品質で、毎年の生産に限りがあり、愛好家にとっては、ボトルを入手できるまで辛抱強く待つ必要があります。

それから忘れてはならない遅い収穫から生まれる最高級の甘口の白(貴腐ワイン)トロッケンアウスレーゼです。特殊な気候条件下でしか醸造できない非常に希少なワインです。葡萄の水分が無くなるまで畠に残し、そこに貴腐菌が付着し収穫します。通常のワインの10倍もの葡萄が必要になり、さらに気象条件などの環境が必要なため、今でも貴重なワインとされています。醸造後



Sudre Nicolas

シュードル  
ニコラ

1965年、フランスのボルドー市生まれ。AES JAPONCo.Ltd(株)(ワイン輸入総合会社)代表取締役社長。Poujat Freres(株)(Fines Wines Merchant since 1910)代表取締役社長。コマンドリー・ド・ボルドー福岡副会長。ボルドー・ポンタンコマンドリー(ボルドーワイン醸造者の会)の最年少会員。1998年、福岡よかトビア博覧会のボルドー館館長として来福。1991年より、(株)岩田屋の食品輸入部門担当として入社。以後、ヨーロッパ各国のワインを、世界中を巡り、買付けを行う。オリジナルブランド:ニコラセレクションを設立し、九州におけるワインブームの火付け役となる。ワインセミナー等も開催しワイン文化の普及にも努める。2007年7月、フランス政府より日本におけるフランスワインの普及に努めた証として農事功労勲章を受章。その後ワイン文化を広めるワイン伝道師として幅広く活躍。

<http://nicolasgourmet.com/>

は、美しい黄金色、熟成が進むほどに深い黄金色からダークな金色に変化します。アロマも蜂蜜や干し葡萄に後口は甘さの後にほのかな酸味です。この味のバランスが魅力で、葡萄の糖がぎゅっと凝縮し、葡萄本来の酸が消えずにわずかに残ることで、味の深さを醸し出しています。この希少なワインは、王侯貴族をも魅了し、入手困難な時代もあった程と言われています。

多彩なワインを生み出すオーストリアワインの魅力は尽きません。全体的なイメージは、繊細さと多様なアロマ、余韻の美しさです。素材を生かす日本食には、ぴったりではないでしょうか? 春の息吹を感じる食材とともにぜひオーストリアのワインを味わっていただきたいたいと思います。

葡萄畠の守り神



# Living in EU

リビング

福岡県内に在住しているEU加盟国出身者に自国の生活について、社会、教育、福祉などの視点から経験したことや感じることを語っていただきました。

## 「チェコ共和国の通勤と交通機関について」

チェコ共和国はヨーロッパの中心に位置し、東ヨーロッパと西ヨーロッパの間の経済的および文化的移行を表す国です。チェコは北海道とほぼ同じ大きさですが、人口は2倍です。そのため、交通システムとそのニーズは、日本の半分未満である人口密度と、74%という低い都市化レベルによって形作られました。通勤の主な手段は場所によって大きく異なりますが、都市近郊部ではバスや電車に乗ることができます。都市部では路面電車、市内バス、トロリーバスに乗ることができます。地下鉄システムを備えた唯一のチェコの都市として、首都プラハがあります。また国内航空便および水上輸送はごくわずかです。

### ●通勤のドラマ

毎朝急いで仕事に行きます。これを読んでいる皆さんの中多くがこの気持ちに共感してくれると思います。「ああ、もうこんな時間！間に合うかな。バス（または電車）が今日も少し遅れて来ないかな…。やった、間に合った！」というように。車を所有していない場合、仕事や学校への通勤通学は、適切な公共交通機関を選択する必要があります。チェコは世界で最も密集した鉄道システムを持っているという事実にもかかわらず、大都市外で最も人気のある交通機関は確実にバスです。チケットを購入し、バスに乗り込むと、日本とは少し異なる世界にアクセスできます。乗客は互いに楽しく会話をしたり、電話で話したり、スマホや窓の外を見たりしていますが、眠ることはできません。さて、他の主要都市の状況も見てみましょう。早朝仕事に向かいたい時、車が壊れてしまい店内で修理を待っていたとします。そして、店の人はあなたに代車を一向に準備してくれません。まったく…。どうしますか？10万人以上の大都市に住んでいるのであれば、いくつかの選択肢があります。最速は間違いなく地下鉄ですが、路線は3本しかなく、それそれかなり離れていて、街の中心部でしか路線は重ならないため、最も近い公共交通機関とは限りません。さらに、あなたはプラハに住んでおらず、チェコで2番目に大きな都市であるブルノに住んでいるとします。ブルノの街を通過するのに最速の方法は間違いなく路面電車です。ブルノの住民は路面電車を地元の名前（方言）で「サリーナ」と呼び、それ以外の方法で呼びません。他の大都市にも路面電車はありますが、普通の退屈な名前で「路面電車」とみんなは呼んでいます。路面電車は技術的には路

上を走る電車ですが、チェコでは通常の電車と同じ軌間を共有しています。日本のいくつかの都市でも見ることができます。チェコの路面電車は他のどの都市よりもはるかに大き

きく、危険です。また、主要な公共交通機関であり、路上の多くの交通特権を享受しているため、朝夕の渋滞でも市内中心部を高速で通過できるのです。したがって、注意してください！路面電車は常に路上で車よりも優先され、運転するときは路面電車に道を譲らなければなりません。そのため、路面電車と一緒に運転する方法の知識もチェコで運転免許証を取得するためには重要です。

チェコの路上で見ることができる興味深くユニークな交通手段は「トロリーバス」です。トロリーバスは電気自動車であり、バスとまったく同じように見えますが、パンタグラフアンテナを備えています。日本でも見られましたが、2018年にすでに営業を停止した関電トンネルトロリーバスが最後でした。これらは上部の架線に依存するという点で路面電車に似ており、予定されたルートから外れることはできません。しかし、トロリーバスは通常の道路車両として扱われ、他と同じように交通渋滞にも巻き込まれます。電気を使うので、交通による汚染を減らし都市に最適ですが、最近では、道路と電気プラグがあればどこにでも行けるバッテリーと燃料電池のバスに取って代わってきています。しかし、チェコや世界の他の多くの都市でも、トロリーバスは依然として大量輸送インフラにおいて重要な位置を占めています。ルートが構築されると、かなり安価に走行させることができるからです。

### ●アイロンホース—鉄の馬

チェコでの鉄道は特別な役割があり、列車が発明されてから非常に早い段階でチェコへ上陸しました。オーストリアのリンツからチェコの南ボヘミア地方のチェスケブジエヨヴィツェまでの鉄道は、ヨーロッパ大陸でこれまでで最も古い線路の一つと見なされています。そしてその上の列車は、鉄の馬（機関車）ではなく本物の馬に引っ張られていました。チェコには鉄道システムが一つしかなく、政府が所有しています。日本のJRに似た政府の鉄道会社（Ceske Dravy）と他のいくつかの私鉄会社が鉄道を共有しています。チェコの列車の最高速度は時速160kmで、国の大さと人口密度により、経済的に実現可能な高速鉄道の建設は困難になっています。いずれにせよ、鉄道システムはチェコの輸送のバックボーンであり、旅客輸送の次に貨物輸送に多用されています。



▲ プラハ中央駅  
Photo: Frantisek Miksik



▲ 静かな夜のプラハ路面電車  
Photo: Vojtech Straskraba



▲ 伝統的なプラハ路面電車  
Photo: Tomas Barton



### フランティシェク ミクシーキーさん

チェコ共和国出身で、2016年から日本在住。ブルノ工科大学で化学工学の修士号を取得後、再生可能エネルギー源に焦点を当てた研究を続け、2015年に博士課程のコースを修了。再生可能エネルギー源の蓄熱技術に関するトピックで、MEXTの奨学生として2つ目の博士号を2019年に取得。現在は九州大学で助教として働いています。ヨーロッパとアジアの文化的、歴史的、自然の豊かさに魅了され30か国以上を旅しました。





# 見たい！ 知りたい！ EU

今回は、福岡日仏協会をご紹介します。

## ●福岡日仏協会

福岡日仏協会は、駐日フランス大使、総領事の依頼に応えるかたちで、それまでフランス政府関係事業や人物の受け入れ窓口を担っていた地元大学教授らが中心となり、福岡商工会議所などの協力を得て、1957年に設立されました。

以来、日仏両国の親善増進、文化・経済交流への寄与を目的とした様々な活動を行っています。

学問、仕事でフランスに関わる専門家のみならず、フランスに興味ある人々が会員として協力し合い運営されています。年間を通した恒例事業として、「月例会」、「フランス語講習」、「パリ祭」、「新年会」を開催(※詳細は後述)しています。

その他、これまでに、フランスからアーティストや学者を招いてのコンサート、講演会、日仏のコラボイベントなどを開催しました。シラク大統領の福岡訪問の受け入れは福岡市と共同で行いました。

また、アンスティチュ・フランセ九州(旧九州日仏学館)の設立にあたっては全面的に支援。現在も強い協力関係で活動を続けています。

例会での卓話の様子

新年会で恒例のバザー風景



## 恒例の活動について

### 月 例 会

フランスに限らず、様々なテーマで肩の力を抜いた“卓話”を毎回開催(日本語のみ)。どなたも無料で参加いただけます。会員には様々な分野において第一線で活躍する方が多く、質の高いお話を聴けると好評です。会員外から講師をお招きする場合もあります。

### フランス語講習

毎年春季と秋季の2回開催。「はじめてクラス」「初級」「中級」「会話クラス」を用意。“フランス語という門から入って文化に触れる機会をつくる”という意味でもフランス語教育は福岡日仏協会の活動の大きな柱です。一般の語学スクールではカリキュラムが定まっているため、スピードについていくのが困難との声を踏まえ、当協会は生徒の歩幅で歩く授業を心がけています。各季12回で受講料は総額15,000円。毎回福岡市の後援事業として認可を受け、来季で128回目の長い歴史を誇っています。

### パ リ 祭 (フランス革命記念祭)

在福岡フランス名誉領事館、アンスティチュ・フランセ九州との共催で毎年7月、フランス大使、もしくは総領事臨席のもと、開催されています。(参加は会員のみ)



新型コロナ感染防止の措置として、現在、人が集まる活動は休止中。今後、様々な状況から判断して再開します。  
それら情報はHPを御覧いただきますようご案内いたします。(お問い合わせはメールで受け付けています)

<https://www.fukuoka-nichifutsu.com>



# 17 AGAIN

ミュージカル  
セブンティーン・アゲイン  
17 AGAIN

Book by MARCO PENNETTE Music & Lyrics by ALAN ZACKARY & MICHAEL WEINER  
Based on the New Line Cinema film  
Written by Jason Filardi

By special arrangement with Warner Bros. Theatrical Ventures  
17 AGAIN is a trademark of Warner Bros. Entertainment Inc.  
All unauthorized performance materials are also supplied by MTI  
423 West 39th Street, 2nd Floor, New York, New York 10018 USA www.mtishow.com

## ある日突然、35歳→17歳に!? 竹内涼真 初舞台!

出演  
竹内涼真 / ソニン / エハラマサヒロ / 桜井日奈子 /  
福澤希空 / 有澤樟太郎 / 水 夏希 他

2021.6.18 FRI - 20 SUN  
鳥栖市民文化会館 大ホール

チケット料金 (全席指定・税込)  
S席 13,000円 A席 9,000円 B席 6,000円

17 アゲイン インプレサリオ



主催: RKB毎日放送/インプレサリオ/鳥栖市/鳥栖市教育委員会/鳥栖市文化事業協会  
企画制作: ホリプロ

●福岡EU協会 会員だより●

## 「クラシック音楽界の謎 ハイドンの首はどこに?」

2009年5月31日の日曜日、この日は没後200年となるハイドンの命日。小さな町アイゼンシュタットは、人通りも少なく静まり返っていました。市庁舎を通り街の中心を歩くこと数分、小高い丘に当時のハイドンが仕えたオーストリア有数の貴族エスルハージの宮殿があり、このなかにハイドンが実際に仕事をしていたホールがあります。今日はここで私の一番好きな作品「天地創造」の記念公演があるのです。この日の演奏会はNHKとオーストリア国営放送が共同でカメラを回しており、全オーストリア国内でライブ中継されるという大変貴重な公演です。それにしても演奏会前に別の教会で催されたハイドンのためのミサもライブ中継されていましたから、トータル5時間以上の生中継を堂々と実施するなんて、驚きとともにハイドンがいかにオーストリアにとって偉大な人物であるかを改めて思い知らされました。

嵐のようなフォルテ!流線を描くメロディー!まったく息つく暇もない高揚の中で3時間の公演は終わりました。20年近くもかけてアイゼンシュタットが町をあげて準備してきた公演は大成功でした。

宮殿を出たその足で、ハイドンの遺体を安置してある教会へ行き、その棺に感謝を捧げてきました。ハイドンがワインで死ん

だ当時、アイゼンシュタットへ運ばれてきた遺体には頭部が無かったといいます。いったい誰が何のために? 実際のところは、頭蓋骨マニアとハイドンの熱烈な崇拜者が墓を掘り起こし頭部を切断、隠し持っていたものが、150年の間いろんな人の手にわたり、1954年によくこのアイゼンシュタットの棺に納められたのでした。

コロナが治まつたらまたアイゼンシュタットに行きたい!!ここはワインの名産地でもあるのです!!



▲アイゼンシュタットにあるハイドンの棺



◆公演の指揮者  
アダム・フィツシャー氏と

こまき たづひこ  
**小牧 達彦**  
アクロス福岡プロデューサー

### ■福岡EU協会 会員募集のご案内

福岡EU協会はEU文化セミナーや講演会、会員対象の懇親会などを開催し、福岡県とEUの相互理解と友好を深めています。当協会では随時個人・法人会員を募集しています。魅力ある特典をご用意しておりますので、ぜひご入会ください。

#### ●会員特典

- ①福岡EU協会が主催・協賛するセミナー・講演会・親睦会への参加
- ②最新のEU情報の提供

会報「Twelve Stars」のお届け

年会費(税込) 個人会員(1口)/3,000円 法人会員(1口)/20,000円  
※詳しくは福岡EU協会HPをご覧ください。<http://fukuoka-eu.com/>

### ■広告掲載のご案内

福岡EU協会会報「Twelve Stars」では広告を募集しております。  
※詳しくは福岡EU協会事務局までお問い合わせください。

### 福岡EU協会事務局 お問い合わせ

〒810-0001 福岡市中央区天神1-1-1アクロス福岡8F  
(公財)福岡県国際交流センター「企画交流部」内  
TEL 092-725-9204 FAX 092-725-9205  
E-mail fukuoka-eu@kokusaihiroba.or.jp

〒810-8720 福岡市中央区渡辺通2-1-82  
九州電力株式会社  
ビジネスソリューション統括本部  
地域共生本部 総務グループ内  
TEL 092-726-1564 FAX 092-726-1564

### 福岡EU協会 会報「Twelve Stars」vol.65

発行/福岡EU協会事務局  
発行日/令和3年3月22日  
発行部数/1,700部  
印刷/(株)ゼンリンプリントツクス  
©福岡EU協会事務局  
※本誌掲載記事・写真等の無断転載及び複写はご遠慮ください



もっと近くに!  
アクロス福岡

サン=サーンス没後100年



# ANIMAL WORLD

アニマル・ワールド～みんなのアート展～

テーマは動物!障がいがあるアーティストを対象に公募した絵画がアクロスの壁面を彩ります。会期中は、アーティストが皆さまとコミュニケーションを取りながら創作するアートライブやオリジナルグッズの販売も行います!

2021.5.3月・祝～9日

アクロス福岡メッセージホワイエ ほか  
福岡市中央区天神1-1-1(2F)

同 時 開 催

八女提灯展示販売  
八女の郷から ころんころん  
だーるまさんが ころんころん  
アクロス・スペシャルコンサート  
アート・ムジカ (9日のみ)